

防災まちづくりフェアを開催します

今年もまた当会主催による「大森中・蒲田・糞谷地区防災まちづくりフェア」を開催します。当フェアも3回目を迎え、会の活動や地区の歴史を振り返りながら、今後の防災まちづくりについて考えます。

また、児童館を通じて募集した「防災まちづくりポスター展」、期限切れ間近の備蓄食品のおいしい食べ方などに取組みます。たくさんのご来場をお待ちしております。

第3回 大森中・蒲田・糞谷地区

防災まちづくりフェア

11月24日(日)

12:30 開場 13:00 開始

(15:30 終了予定)

会場：北糞谷小学校

雨天の場合は内容を変更する場合があります。

参加
無料

伝えよう! 防災まちづくり

会の活動報告

体育館2階 13:10~13:40

地区の成り立ちを振り返りながら、防災まちづくりをどのように進めていくか考えます。

発表：大森中・蒲田・糞谷地区

まちづくりの会の代表

簡単クッキング・備蓄食品を

おいしく食べてみませんか

家庭科室：14:00から随時

期限切れ間近の備蓄食品のおいしい食べ方を考えます(調理・試食体験)。

児童防災まちづくりポスター展

体育館2階

「防災まちづくり」をテーマに、児童の皆さんにポスターを描いていただきました。

建替え相談会

体育館2階：14:00から

建替えの進め方(設計、助成制度など)を、一級建築士のかたに相談できます。



前回の防災まちづくりフェアの様子

通報・消火・放水体験

みんなで街を守ろう!

校庭：13:40頃から

街を守るための一連の活動を体験します。

(メニュー)

★火事だ! 消防署へ電話(子ども向け)

★投てき水パックで火を消そう

★バケツリレーで放水準備

★アמתンカーで放水体験

大森山谷自治会の「アמתンカー」を使った放水体験を行います。



このほか、いろいろあります。
参加賞、景品もあるよ!!

大森中タウンウォッチングを行いました

8月24日(土)の午前中、大森中地区のタウンウォッチングを行いました。これは、今年1月の西糞谷地区タウンウォッチングに続くもので、27名の地区の方が参加しました。

過ごしやすい天気のもと、大森中地区の歴史にも触れながら防火水槽の場所などが確認でき、有意義なまち歩きとなりました。



助成制度を活用して、燃えにくい住宅に建替えた事例を見学しました。



商店街では商品が道にあふれ出し、道幅が狭くなっていました。



電柱により、使える道幅が狭くなっているところがありました。



会場に戻って、見てきたことを確認しました。

タウンウォッチングで感じたこと

狭あい道路などについて

- ・4m道路が、道路上の電柱により3mの幅員しかなかった。
- ・以前は道ではなかったところに土地を譲り合って道路ができていた。
- ・産業道路への抜け道は交通量が多い。
- ・西糞谷よりも車の往來を多く感じた。

一時集合場所など

- ・八幡神社の稲荷前には40トンの防火水槽があった。敷地も広く広場もある。
- ・防火水槽は訓練をしている人でないと使えない。
- ・旧呑川緑地は奥行きが小さいので見通しが利く。防犯上の問題は少ないだろう。
- ・海若干し場の跡が駐車場になっている場所などを見た。

地元の交流、周知

- ・道行く人とあいさつできた。近所づきあいが良くされていると感じた。
- ・今日の活動は会の宣伝になったと思う。

主な視察内容

- ・一時集合場所(堀之内三輪神社、旧呑川緑地、八幡神社、大森中川端児童公園など)
- ・道路(狭あい道路、隅切りなど)
- ・燃えにくい住宅(木造住宅密集地域整備促進事業)
- ・梅屋敷東通り商店街